

新编日语

谷 学 谦
刘 本 固
崔 义 香

新编日语(一)

谷学谦 刘本固 崔义香

吉林人民出版社

新编日语(一)

谷学谦 刘本固 崔义香

*

吉林人民出版社出版 吉林省新华书店发行
长春新华印刷厂印刷

*

850×1168毫米32开本 24%印张 插页4 580,000字

1982年9月第1版 1982年9月第1次印刷

印数: 1—14,810册

书号: 7091·1414 定价: 2.35元

前 言

本书原为三册，即日语Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ，是供在东京外国语大学附属日语学校初学日语的外国留学生使用的。利用这套教材进行教学，可以使学生在日本大学用日语进行各种学习活动的的能力。

我国赴日留学生预备学校也采用这套教材，通过两期教学实践进一步证明，使用这套教材的效果是好的。我国学生学习本教材半年，基本上能听懂日本教师讲授的数理化等课程；学习十一个月，入日本大学就能听懂日本教师讲课。目前，这套教材颇为很多国家的赴日留学生和我国的日语爱好者所欢迎。

中日两国的友好和文化、科技交流源远流长，近年更是日趋频繁。许多出国人员、科技工作者和日语爱好者都希望有一套适用的教材，通过短期的学习，收到事半功倍的效果。为了满足广大日语读者的需要，我们将这本教材作了某些改编，增加了部分内容。本教材对于日语自修者是较好的学习材料，同时也可作为大专院校日语专业学生的基础教材和日语教师的参考书。

对《日语Ⅰ》的改编，我们注意了以下几点：

第一、为了方便学习，单词不按词类排列，而按课文出现的先后顺序排列，并标有音调记号、词类和词义。当用汉字对我国成人读者来说，重点是读法，因此放在每课书的词汇表里，不再另立专栏。

第二、鉴于《日语Ⅰ》注重基本句型教学的情况，根据成年人学习日语的特点，增加了语法项目。这部分包括基本句型和语法

说明。基本句型一百九十二个，结合每课书进行必要的讲解，并附有一定数量的例句。语法说明的内容依照课文和练习的需要而定，不作系统讲授。

第三、对原书课文内容未加改动。但每篇课文均附有参考译文，行文直译，以利自学。对个别难于理解的语言现象，适当地加上脚注。

第四、原书练习形式原则上不作改动，每课练习分别附有参考答案，以便为学习者自测自批提供方便条件。

第五、原书每课分三部分：课文、练习、单词。改编后的结构是：课文、单词、语法、练习、课文译文、练习答案。参考译文和练习答案可根据自己的实际，灵活掌握，以求实效。书后附有总词汇表，便于查阅。

本书在改编过程中，得到了步岚同志的帮助，对此深表谢意。

编 者

一九八一年九月

原 书 前 言

1. 《日本語Ⅰ》是以在东京外国语大学附属日本語学校初学日语的留学生为对象而编写的。

2. 本书是继本校编的《日语发音》、《日语——平假名和片假名》之后编写的。目的在于让学生掌握日语的基本句型。它的导入和练习要以口头为原则。为了进一步加强和巩固口头导入和练习,在进行口头导入和练习之后,还要同时进行读写的学习。

3. 本书预定在本校一学年的第一学期里用三百学时学完。然后在第二学期接着学习《日本語Ⅱ》,第三学期(日本的学校是一学年三个学期)学习《日本語Ⅲ》,通过这一学习使学生在进日本大学之后,具有能用日语进行各种学习活动的 ability。

4. 本书由三十二课组成。每课根据表现意图所划分的句型进行大的分类,并配上具有结构特征的句型,以期把句型学习得更透彻。

5. 每课分别由课文和练习组成。在课文方面,采用把每课使用的句型用问答形式提出来,并能使学生在上下文中得到正确理解的编写方法。在练习方面,分别举出课文中提出的句型,按照模仿、记忆、应用的顺序,安排了“词语的用法”、“词的变化规则”、“填空白”、“填方框”、“替换”、“变换说法”、“问答”等项目的各种练习。

6. 本书在课文和练习中的“词语的用法”、“词的变化规则”等项中提出的词汇约有1500个。

每课提出的词汇,作为“生词”分别归纳在每课的最后;全

书提出的词汇，作为“词汇索引”归纳在本书最后。

7. 汉字部分，新出现的汉字 350 个，不同读法的汉字 129 个，是分别从常用汉字别表中选出的。每课中提出的新出汉字和不同读法汉字，分别在每课的最后归纳为“新学汉字”，全书中提出的新出汉字在本书最后归纳为“新出汉字表”。

栏外标出的汉字，是新出和不同读法的汉字。新出汉字原样写出，不同读法汉字在字下划线表明之。

每课最后的“新学汉字”，也以新出汉字照原样写出，只是读法不同的已出汉字，则划点线圈以示区别。

8. 关于假名用法方面，已根据现代假名用法予以统一。关于汉字部分，以常用汉字表、常用汉字改订音训表为基准，但音训表（附表）中的汉字都注了假名。

9. 以本书为依据另外录制了供听力用的录音教材。

10. 本书的编辑工作，由铃木忍负责，在编写过程中不仅有本校教职员，还得到校外诸位的大力协助。特此说明，以表谢意。

昭和51年 3 月30日

东京外国语大学附属日本語学校

目 录

1	これは ほんです……………	(1)
2	わたしは にほんじんです……………	(17)
3	ここに えんぴつが あります……………	(34)
4	せんせいは どこに いますか……………	(53)
5	つくえが いくつ ありますか……………	(70)
6	この りんごは 一つ いくらですか……………	(87)
7	きょうは なん日ですか……………	(112)
8	わたしは あさ 早く おきます……………	(132)
9	おとといは 雨が ふりました……………	(154)
10	どこへ 行きますか……………	(179)
11	日本へ 文学の ぺんきょうに 来ました……………	(194)
12	何時に うちを 出て、学校へ 来ますか……………	(215)
13	ちょっと 待って ください……………	(233)
14	えいごで 何と 言いますか……………	(256)
15	雨が ふって います……………	(276)
16	かんばんに みどりそうと 書いて あります……………	(296)
17	長く 日本に いようと 思って います……………	(320)
18	とうふと やさいで りょうりを 作ります……………	(338)
19	あなたは 日本語が 話せますか……………	(359)
20	わたしは 旅行が すきです……………	(382)
21	わたしは 頭が いたいです……………	(403)

22	ケリーさんの ほうが せいが 高いです……………	(426)
23	北海道へ 行った ことが ありますか……………	(448)
24	人が 道を 歩いて います……………	(469)
25	足が いたそうです……………	(491)
26	えんぴつで 書いても いいですか……………	(515)
27	お金が ないので、しかたなく うちに います……………	(536)
28	あなたが 行けば、わたしも 行きます……………	(562)
29	父は わたしに いろいろな 物を 買って くれます……………	(594)
30	学生に 日本語の 正しい 発音を 聞かせます……………	(619)
31	先生に しかられた ことが あります……………	(644)
32	先生は 何か 運動を なさいますか……………	(672)
	附录：词汇总表……………	(697)

1 これは ほんです

これは ほんです。

それは つくえです。

あれは うちです。

これは なんですか。

それは ほんです。

それは なんですか。

これは つくえです。

あれは なんですか。

あれは うちです。

これは ほんですか。

はい、それは ほんです。

これも ほんですか。

はい、これも ほんです。

これも ほんですか。

いいえ、それは ほんでは ありません。それは し
んぶんです。

それは つくえですか。

はい、これは つくえです。

それも つくえですか。

はい、これも つくえです。

それも つくえですか。

いいえ、これは つくえでは ありません。これは いすです。

あれは うちですか。

はい、あれは うちです。

あれも うちですか。

はい、あれも うちです。

あれも うちですか。

いいえ、あれは うちでは ありません。あれは じどうしゃです。

これは なんですか。

それは くつです。

これは おとこの くつですか、おんなの くつですか。

それは おんなの くつです。

それは なんですか。

これは しんぶんです。

それは えいごの しんぶんですか、にほんごの しんぶんですか。

これは にほんごの しんぶんです。

あれは なんですか。

あれは じどうしゃです。

あれは にほんの じどうしゃですか、 がいこくの じ
どうしゃですか。

あれは にほんの じどうしゃです。

とうきょうの ちずは これですか。

いいえ、 とうきょうの ちずは それでは ありません。

とうきょうの ちずは どれですか。

とうきょうの ちずは あれです。

词 汇

これ⑩	(代)	这(个)
は	(提助)	
これはほんです		这是书
ほん①〔本〕	(名)	书
です	(助动)	是
これはほんです		这是书
それ⑩	(代)	那(个)
つくえ⑩〔机〕	(名)	桌子, 课桌
あれ⑩	(代)	那(个)
うち⑩	(名)	房子, 家
なん①〔何〕	(代)	什么
か	(终助)	表示疑问
なんですか		是什么
～ですか、～ですか		是～还是～呢

はい①	(感)	是, 对
も	(提助)	也
これもほんです		这也是书
いいえ③	(感)	不, 不是
ではありません	(连语)	不是
しんぶん⑩〔新聞〕	(名)	报纸
いす⑩	(名)	椅子
じどうしゃ②〔自動車〕	(名)	汽车
くつ②〔靴〕	(名)	鞋
おとこ③〔男〕	(名)	男人, 男性
の	(格助)	的
おとこのくつ		男的鞋子
おんな③〔女〕	(名)	女子, 女性
えいご⑩〔英語〕	(名)	英语
〜ご〔語〕	(造语)	〜语
にほんご⑩		日语
にほん②〔日本〕	(名)	日本
がいこく⑩〔外国〕	(名)	外国
とうきょう⑩〔東京〕	(名)	东京
ちず①〔地図〕	(名)	地图
どれ①	(代)	哪(个)
ぼうし⑩〔帽子〕	(名)	帽子
きもの⑩〔着物〕	(名)	衣服
はた②〔旗〕	(名)	旗
でんしゃ①⑩〔電車〕	(名)	电车
ひこうき②〔飛行機〕	(名)	飞机
かみ②〔紙〕	(名)	纸

えんぴつ①〔鉛筆〕	(名)	铅笔
とけい①〔時計〕	(名)	钟, 表
たばこ①〔煙草〕	(名)	烟, 香烟
ふね①〔船〕	(名)	船

语 法

一、基本句型:

(1)これは～です

这是表示前后内容一致的肯定判断句。“～は”提出主题，要求谓语“～です”解说。主题和谓语二者相一致。意思是“～是～”。

これはえんぴつです。(这是铅笔。)

それはたばこです。(那是香烟。)

あれはでんしゃです。(那是电车。)

这种句子的谓语都由“体言+です”构成。这种句子叫判断句。体言是包括名词、代词的独立词。以下各句型都是判断句的各种变型。

(2)これも～です

这是表示和前者是同一事物的肯定判断句。表示前次是A，这次也是A。这次是上次的重现。

これはとけいです。(这是表。)

それもとけいです。(那也是表。)

あれもとけいです。(那也是表。)

あれもとけいですか。(那也是表吗?)

はい、あれもとけいです。(是的，那也是表。)

是“表”时，用“も”。因为它肯定了“表”的又一次出现。

いいえ、あれはとけいではありません。（不是，那不是表。）

不是“表”时，就不再用“も”，而要用“は”加以否定。因为这时否定了“表”，也就是否定了“表”的重现。

（3）これは～ではありません

是表示不一致的否定判断句。表示“これは”不是“～”，前后内容不一致。“不是～”是用“～ではありません”表示的。

それはきものではありません。（那不是衣服。）

あれはひこうきではありません。（那不是飞机。）

（4）これは～ですか

是要求回答是与否的问句。意思是“～是～吗?”。“か”是表示疑问的终助词，加在句末构成疑问句。“これは”是所指的实物的代称（代词），“～ですか”是所问的名称。二者一致时，就回答“はい，それは～です”。不一致时，回答“いいえ，それは～ではありません。”

（问）これはつくえですか。（这是桌子吗?）

（答，肯定）はい，それはつくえです。（是，那是桌子。）

（问）それはいすですか。（那是椅子吗?）

（答，否定）いいえ，それはいすではありません。（不，这不是椅子。）

（5）これはなんですか

是要求回答事物名称、内容的问句。是问“～是什么?”。这种疑问句除用“か”之外，主要是用疑问词“なん”。这种问句按照“なん”的提问，只要求回答所指的是什么，所以不必回答是与否，即“はい”或“いいえ”。

これはなんですか。（这是什么?）

それははたです。（那是旗。）

(6) ～はどれですか

这是要求在多种事物中指出所提事物的问句。意思是“～是哪个?”“どれ”也是疑问词，问“哪个”。

にほんのちずはどれですか。(日本地图是哪一张?)

にほんのちずはこれです。(日本地图是这一张。)

(7) ～は～ですか、～ですか

是二者选一的疑问句。首先提出主题“～は”，然后摆出两个事物，要求回答主题所指的是哪一个。回答时只能选一个。这句型的 key 部分是两个并列的“か”。如果没有“か”，就成了两个并列的谓语，主题既是前者又是后者。在两个谓语上都加上“か”，就构成了选择疑问句。意思是“～是～呢还是～呢?”

それはにほんごのほんですか、えいごのほんですか。

(那是日语书呢，还是英语书?)

これはにほんごのほんです。(这是日语书。)

二、语法说明：

(1) 代词これ、それ、あれ、どれ、なん

“これ”指示第一人称(说话人)周围的事物，叫近称。

“それ”指示第二人称(听话人)周围的事物，叫中称。“あれ”指示第三人称(第三者)或远处的事物，叫远称。在汉语来说，“那个”没有远近之分，但在日语里，“それ”和“あれ”就有第二人称附近和第三人称附近之分，须区别使用。

“どれ”是表示不确定或疑问的，叫不定称。意思是从多数中找出所指的那一个。

“これ、それ、あれ、どれ”代表四个不同称呼的代词。以“こ、そ、あ、ど”为代表，构成一个“こ、そ、あ、ど体系”。

“これ、……”等可以用表表示如下：

项 目 \ 称	近 称	中 称	远 称	不 定 称
表示事物	これ	それ	あれ	どれ

“なん”是表示疑问的代词。问事物的名称或内容的。

(2) 提示助词“は”和“も”

助词是附属词的一种。它附在其他词后，给它增添一定的意义，同时对上下词语起连接作用，也就是起一定的语法作用。提示助词是助词的一种，是起提示、强调作用的助词。

“は”的提示作用主要有两种：

① 提示主题，并要求主题以外的部分对主题加以说明或叙述。如：

これはかみです。（这是纸。）

“は”提示了“これ”为主题。“かみです”是谓语，“～は”要求它说明主题。

② 提示强调一事物，以区别于其他事物。在主题以外的位置用“は”时，一般起提示强调作用。如：

それはほんではありません。（那不是书。）

“ほんではありません”中的“は”是起加强否定作用的。

“も”也是提示助词。它接在体言和其他助词后，表示同一事物（或类似的事物）的又一次出现，有“也”的意思。

これはふねです。（这是船。）

それもふねです。（那也是船。）

(3) 断定助动词“です”

助动词也是附属词的一种，它本身不能单独使用，必须依附于其他独立词后，补充它前面的词的意义，或表达各种判断。

“です”接在体言（包括名词和代词）或相等于体言的词